

年次有給休暇を取得して、家族や友人と過ごしたり、新しい働き方・休み方をはじめましょう  
地域の活動に参加したり、

# 年次有給休暇を活用して 石川県の魅力に触れよう



©2013 石川県ひやくまんさん  
許諾番号 #0956



兼六園



見附島



鶴仙渓



白山一里野温泉スキー場  
©石川県観光連盟

厚生労働省 | 石川労働局 | 労働基準監督署

◎働き方・休み方改善ポータルサイト <https://work-holiday.mhlw.go.jp/>

●お問合せ――

石川労働局雇用環境・均等室

☎ 076-265-4429

# 年次有給休暇を活用して 新しい暮らしを始めませんか

Point 1

## 季節のイベントを楽しむ



キリコ祭り

白山白川郷ホワイトロード

Point 2

## 歴史や文化に触れる



那谷寺



加賀友禅染体験

Point 3

## ご当地グルメを満喫



能登丼



金沢おでん



温泉



木場潟公園

Point 4

## 日々の疲れをリフレッシュ！

### 地域のイベントや自治体活動に あわせて年次有給休暇を取得しましょう！

年次有給休暇の取得は、労働者の心身の健康増進や、モチベーションアップ、生産性向上による企業のメリットだけではなく、地域活動への参加の機会が拡がり、地域社会の活性化に繋がります。誰もが暮らしやすい石川県の実現のために、年次有給休暇の取得促進に取り組みましょう。

### 年次有給休暇の「計画的付与制度」を 活用しましょう！

「年次有給休暇の計画的付与制度」とは、年次有給休暇の付与日数のうち5日を除いた残りの日数について、労使協定を結べば、計画的に休暇取得日を割り振ることができる制度です。この制度の導入によって、休暇の取得の確実性が高まり、労働者にとっては予定していた活動が行いやすく、事業主にとっては計画的な業務運営に役立ちます。

### ① 日数 付与日数から5日を除いた残りの日数を計画的付与の対象にできます。

【例1】年次有給休暇の付与日数が10日の従業員

【例2】年次有給休暇の付与日数が20日の従業員

5日	5日
事業主が計画的に付与できる	従業員が自由に取得できる

15日	5日
事業主が計画的に付与できる	従業員が自由に取得できる

◎前年度取得されずに次年度に繰り越された日数がある場合には、繰り越し分を含めた付与日数から5日を引いた日数を計画的付与の対象とすることができます。

### ② 活用方法 企業、事業場の実態に合わせたさまざまな付与の方法があります。

方式	年次有給休暇の付与の方法	適した事業場、活用事例
一斉付与方式	全従業員に対して同一の日に付与	製造部門など、操業を止めて全従業員を休ませることのできる事業場などで活用
交替制付与方式	班・グループ別に交替で付与	流通・サービス業など、定休日を増やすことが難しい企業、事業場などで活用
個人別付与方式	個人別に付与	年次有給休暇付与計画表により各人の年次有給休暇を指定

労働基準法が改正され、2019年4月から年5日間の年次有給休暇を確実に取得させが必要となりました。